

1 国語に関する調査

【特長】

- ・情報と情報との関連付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことがよくできている。今後も内容を分かりやすく伝えられるように学んだことを自分の表現に生かすよう指導していきたい。
- ・話し言葉と書き言葉の違いに気付くことができている。今後も話し合い活動を通して互いの立場や考えを尊重しながらも自分の考えを伝えたり必要なことを質問したりする等の活動を大切にしたい。

【課題】

- ・資料を活用する等して、自分の考えが伝わるように表現を工夫することに課題がある。学習の中で、単一の情報のみに基づくのではなく、目的に応じて複数の情報を根拠として結び付けて考え理解を深める学習を大切にしたい。
- ・学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことに課題がある。言語活動の中で、漢字のもつ意味を考えて使う習慣を身に付けさせたい。

2 算数に関する調査

【特長】

- ・数量の関係を、口を用いた式に表すことがよくできている。今後も、解決方法の見通しをもち、自ら数量の関係を捉えていくことができるようにすることを大切にしたい。
- ・直方体の見取り図について理解し、かくことがよくできている。観察や構成等の活動を通して、実感を伴いながら理解を深めることを大切にしたい。

【課題】

- ・球の直径の長さ立方体の一辺の長さの関係を捉え、立方体の体積の求め方を式に表すことに課題がある。身の回りの形から図形を捉え、図形を構成する要素を見だし、体積を求めるために必要な情報を判断できるようにすることを大切にしていきたい。
- ・道のりが等しい場合の速さについて、時間を基に判断し、その理由を言葉や数を用いて記述することに課題がある。二つの数量の関係に着目し、場面に応じた速さの比べ方を考察することができるよう学習活動を大切にしていきたい。

3 児童質問紙の結果より

【特長】

- 「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」と回答した児童や「人が困っているときは、進んで助けている」、「友達関係に満足している」と回答した児童が多いことから、子ども達の間にあたたかな人間関係が築かれていることがうかがえる。
- 「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思う」と回答した児童が多い。児童の実態に応じて、丁寧に指導をしてきた成果だと考える。

【課題】

- 国語や英語の勉強は大切であると答えているが、国語や英語の勉強が好きだと答えた児童は少ない。児童が興味関心をもてるような学習展開の工夫が必要である。
- 「授業で学んだことを、次の学習や実生活に結び付けて考えたり、生かしたりすることができる」と答えた児童がやや少ない。児童の身近な事象を基に考えさせる等、指導の工夫が必要である。

授業・学校生活の充実に向けた取組

- 物事に素直に取り組む児童が多く、学習の姿勢は身に付いてきている。今後は、更に主体的に課題に取り組めるよう支援していきたい。
- 低学年から朝と昼のモジュール学習で基礎的・基本的な学習内容の定着を図ってきた。今後は、学び直しを通して、よりていねいに取り組んでいきたい。
- 「きいて、考えて、深める」学びを実践するために聞き方・話し方のステップ表を活用した授業づくりを継続していきたい。
- 授業や行事を計画する際には、児童が決めたり、選択したりする場面を多く取り入れている。今後も、試行錯誤しながら作り上げる楽しさや達成感を味わえるようにしていきたい。

ご家庭で取り組んでいただきたいこと・地域の方に知っておいていただきたいこと

- 読書や家庭学習について、お子さんが自分で計画を立てて意欲的に取り組むとともに、それらが習慣化するようご協力をお願いします。
- お子さんがスマートフォンやタブレット等の情報端末を使う場合は、モラルやルールについて十分に話し合い、健康・安全面に留意するようお願いします。
- 地域に関心をもてるように、今後も地域行事への参加を促すことで、子どもたちが地域に見守られていることを実感できるようにしていきましょう。